

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となられる方のご家族もしくは代理の方にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	死後 CT 画像を用いた、受傷機転が長管骨骨折部位に及ぼす影響の検討		
1. 研究の目的と方法	【研究の目的】 本研究は、死後 CT 画像を用いて、外傷エネルギーと長管骨骨折の関連を評価することで、受傷機転が骨折部位に及ぼす影響を明らかにすることを目的としています。法医学領域では、受傷時の状況が不明な症例を多く扱うため、受傷機転と骨折部位の関連を明らかにすることで、死後 CT 画像や解剖所見から状況を推定する一助となる可能性があります。 【研究の方法】 過去に当教室で死後 CT 撮影および法医解剖を行った方を対象とします。既存の死後 CT 画像で長管骨骨折を認めた症例を受傷機転ごとに分類し、受傷機転と骨折部位の関連を統計学的に解析します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2031年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2019年10月1日～2026年3月31日の間に慈恵医大法医学講座にて法医解剖が実施された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	撮影された CT 画像所見、年齢、性別	
	(4) 情報の取得の方法	解剖記録から上記のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 法医学講座
		氏名	中川みすず
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2026年6月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 法医学講座 研究責任者：中川 みすず（ナカガワ ミスズ） 電話番号：03-3433-1111（内線 2284） 対応時間：平日 10：00 ～ 15：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。